

杉山平助

シヤマヘイジロウ

評論家、

小説家。

明治二十八年八月一日大阪生れ、

昭和二十一年十一月、二十一日歿（八五—九五）。筆名七右衛門、大洋

女鳥、横手丑之助、氷川烈等。大正二年慶應義塾大學部理財科豫科中

退。雑誌『文藝春秋』、『東京朝日新聞』での匿名時評が有名。

著書『春風を斬る』（氷川烈名、昭和八年五月十五日大畑書店）、『一

日本人』（昭和八年十一月一日新潮社、再刊・十四年十月、二十日中央

公論社）、『文藝從軍記』（昭和九年六月十九日改造社、『文藝復興叢

書』）、『人物論』（昭和九年十一月十四日改造社）、『氷河のあゝ

少』（昭和九年十一月十八日日本評論社）、『文學的自叙傳』（昭和

十一年一月、二十一日中央公論社）、『新戀愛論』（昭和十二年二月、一

十日中央公論社）、『現代日本觀』（昭和十二年二月、二十日二笠書

房）、『現代日本史研究』（合著、昭和十二年七月五日二笠書房）、

『武漢攻略の從軍しこ』（合著、昭和十二年十一月十七日朝日新聞

社）、『揚子江艦隊從軍記』（昭和十二年十一月十七日第一出版社）、

『自由花』フリーエトピア（昭和十四年七月、二十日改造社）、『吾々の病』（賀川豊

彦合著、昭和十五年八月十五日三省堂）、『二十一世紀物語』（昭和

十五年九月十日教材社）、『悲しき心のち』（昭和十五年七月十八日

改造社）、『日本文化と社會』（昭和十五年十一月二十日教材社『教

材社河想叢書』）、『F』ひこ來たる由』（昭和十六年九月十日萬里

閣）、『文學と生活』（昭和十七年八月、二十日育英社『有光各作選

集』）、『文藝五十年史』（昭和十七年十一月、二十日鐘書房）等。